

羽津青少協だより

第39号

羽津地区青少年育成協議会
平成24年3月1日発行

主な 行事

●羽津地区球技大会 ●野外キャンプ ●電車旅行 ●健全部育成事業

ごあいさつ

青少年育成協議会 会長

平野 信幸



羽津地区のみな様、日頃は育成会活動にご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、歴史に残る未曾有の大震災に始まり、あきらめないこの大切さと、人と人の絆の強さを改めて感じた激動の23年度も終わろうとしています。当たり前のように行事を行えることの「幸せ」と行事に参加できる「喜び」に心から感謝した一年でした。

どんな時でも、どんなに苦しくとも、いつても子どもたちの未来は明るく輝いていなければなりません。羽津の子どもの可能性に満ちあふれたまばゆいばかりの明るい未来のために、私も羽津青少協はこれからも地域のみな様と力を合わせ努めてまいります。

最後に私事で大変恐縮ですが、本年度をもちまして青少協会長の職を終えさせていただきます。今まで数え切れないほどの方々に支えて頂きましたこと、改めまして心より御礼申し上げます。地域のみな様には、来年度からの新しい羽津青少協にご期待いたたくともにお力添えをお願い申し上げます。長年の御礼のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございます。



ドッジボール大会

羽津小六年 蛭川 未宥

私たちは、ドッジボール大会当日の一週間前から本格的に練習を始めました。一日、一時間半くらいしか出来なかつたけど、ほとんどの人が毎日きたのでたくさん練習が出来ました。

お母さんやお父さんも来て、一緒に試合をしてくれたりしました。そのおかげで、だんだんとみんな自信がつくようになり、こわがらずボールが取れるようになりました。

試合当日もその自信が力になり、女子は三位までいけることが出来ました。混合は、残念ながらトーナメントまではいけなかつたけど、みんな最後まであきらめずに力を精一杯だしきれました。

来年も、自分に自信を持っていいドッジボール大会にしてほしいです。



球技大会を終えマ

羽津第一 藤井 宣子

今年も子供会の真夏の大イベント「ドッジボール大会」が行われました。

今年は、台風の影響で思う様に練習が出来なかつたチームも多かったと思います。大会当日も例年とは違い涼しくとても過ごしやすい一日となりました。

しかし、いざ大会が始まると、練習不足など感じさせない熱い試合が繰り広げられました。しっかり作戦を考えリードする高学年、ボールが当たって泣いちゃう子もいた低学年、みんな声をかけ合い頑張っていました。そして決勝戦では、子どもから大人までチーム一丸となり、すこ



い迫力で大変盛り上がりました。どのチームもとても一生懸命で子ども達の嬉し涙、悔し涙にたくさん感動をもらいました。また、子ども達の為に準備がろ片付けまで行って頂いた青少協の方を始め、色々な方々の協力に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

野外キャンプ

野外キャンプの思い出

羽津北小六年 柴田 萌里

私は初めてキャンプに参加しました。申し込みにしてからずっと楽しみにしていました。

テントを張っている時、寒かったので「本当にここで寝るのかな。」と思いましたが、だんだん風が強くなり、気温が低くなってきたので、室内で寝ることになり、残念でした。ゲームは結果一位だったけど、ブービー賞がもらえて、うれしかったです。きもだめしも、おもしろかったです。カレーやみそ汁づくりは、班の全員で協力できました。朝食のご飯は、少しだけこげてしまったけどおいしくでき上がりました。



班のみんなや役員の人達のおかげで、今回のキャンプは、大成功に終わりました。とてもいい思い出になりました。



野外キャンプにマ

山手町 伊藤 陽子

今回、初めての野外キャンプの参加でいろいろな面で不安もありましたが、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

レクレーションでは汗をかきながら、子ども達と同一化してみたいに、自分自身を忘れてしまう程、夢中になっていました。

大自然の中、寒さはあったものの、よい経験をさせていただき、いい思い出になりました。ありがとうございました。

電車旅行



電車旅行の思い出

羽津小六年 常盤井清子 藤井 理子

今年の電車旅行はすごく大人数で行きました。電車の中ではしゃいで、すごく楽しかったけど、体力をたくさん消耗しました。

スペイン村に着いて、まず「闘牛コースター」に乗りました。本当の闘牛みたいに激しく動き、すごくスリルがあつて楽しかったです。その後、雨が降ってきたので、少し早いけど昼食をとりました。午後から、スペイン村を散策しました。かなり奥まで行きました。その後もたくさんのアトラクションに乗りました。一番楽しかったのは、「グランドモンセラ」でした。雨の中乗ったけど、雨なんか忘れるくらい楽しくて面白かったです。

中学生になってもみんなで行きたいです。

楽しかった電車旅行

大宮第三 桶浦えりこ

待ちに待った電車旅行。天気が心配でしたが、たくさんのお母さんに見送られて出発。貸切電車で子どもたちも伸び伸び、最初からテンションはマックス。

スペイン村では子どもだけの行動でわくわく。園内で会う子どもたちは、みな笑顔で興奮しながら「ピレネーが怖かったよ」など話しかけてくれました。昼から小雨が降り出しましたが、在園時間は6時間とたつぷり。雨が降るまでは外のアトラクション、雨が降り出したら中は中のアトラクションや買い物と十分に集めてきました。

帰りの電車の子どもたちは、疲れることも知らず、まだまだ楽しく盛り上がっていました。修学旅行前で疲れすぎやしないかと心配しましたが、家に帰り着く時間も早めて、十分に楽しんでお勤めの志摩スペイン村でした。



健全部育成事業

部長 山本訓弘

平成23年6月4日にAED(普通救命救急)講習会、KYT(危険予知訓練)研修会、平成24年1月22日に人権研修会(子どもとインターネット)、人権入門、日常から考える10のヒント)青少年協の中では、数多くの行事を行いました。育成会の皆様にも評判良く、来年度からも色々な行事講習に取り組んで行きたいと思っております。



編集後記

青少年協だより39号発行させて頂きました。楽しかった思い出がいっぱいです。皆様の御協力、誠にありがとうございました。

広報部 伊藤恵子

